

経営体育成支援事業目標達成状況報告書（2年度目）

都道府県名	市町村名	地区名	事業実施年度	目標年度	事業実施主体
北海道	幕別町	大正地区	平成26年度	平成28年度	幕別町

I 地区の成果目標

(単位：経営体、%)

項 目	目標 達成状況（上段：計画、下段：実績）			2年度目 達成状況 (%)
	1年度目	2年度目	目標年度 (3年度目)	
① 経営面積の拡大				
② 耕作放棄地の解消				
③ 農業の6次産業化	2 1	2 1	2	50.0%
④ 農産物の高付加価値化	2 2	2 2	2	100.0%
⑤ 農業経営の複合化				
⑥ 経営コストの縮減	4 2	4 3	4	75.0%
⑦ 輸出				
⑧ 農業経営の法人化				
⑨ 雇用				

II 経営体の成果目標

No	対象経営体名	項 目	現状	目標 達成状況（上段：計画、下段：実績）			2年度目 達成状況 (%)
				1年度目	2年度目	3年度目	
1		農産物の高付加価値化 (小麦の製品当たりの1等比率向上)	12.8%	15.0%	15.0%	15.0%	3963.6%
				100.0%	100.0%		
		経営コストの縮減 (総経営費/売上高)	64.35%	64.20%	64.20%	64.20%	3460.0%
				71.50%	59.16%		
2		農業の6次産業化 (契約栽培 長いも)	取引なし	1t (1社)	1t (1社)	1t (1社)	100.0%
				1t (1社)	1t (1社)		
		経営コストの縮減 (総経営費/売上高)	64.41%	64.20%	64.20%	64.20%	1881.0%
				63.70%	60.46%		
3		農業の6次産業化 (契約栽培 長いも)	1t	4t	4t	4t	166.7%
				10t	6t		
			1社	2社	2社	2社	0.0%
				1社	1社		
		経営コストの縮減 (経営費の縮減)	経営費 105千円 /10a	経営費 104千円/10a	経営費 104千円/10a	経営費 104千円/10a	100.0%
				経営費 97千円/10a	経営費 104千円/10a		
4		農産物の高付加価値化 (小麦の製品当たりの1等比率向上)	12.8%	15.0%	15.0%	15.0%	3963.6%
				100.0%	100.0%		
		経営コストの縮減 (総経営費/売上高)	67.96%	67.80%	67.80%	67.80%	-631.3%
				74.83%	68.97%		

Ⅲ 達成状況に関する事業実施主体の所見(評価)

農業の6次産業化の取組では、2経営体で目標を設定しており、1経営体では長いもの契約栽培をすることができ、目標を達成することができたが、1経営体は長いもの契約成立は既に行っているが、金額や取引数量等の条件面で折り合わず、契約先の拡大までには至らなかった。次年度以降は本事業で導入した機械を活用し、より付加価値の高い長いものを栽培することで、販路を見出し、契約成立を目指す。

農産物の高付加価値化の取組では、2経営体で目標を設定しており、全ての経営体で計画以上に小麦の製品化率を向上することができた。次年度以降も目標を達成できるように継続して本事業で導入した機械を活用し、適期作業を実施していく。

経営コストの縮減の取組では、4経営体で目標を設定しており、3経営体で現状と比較して大きく経営コストを縮減することができ、目標を達成することができたが、1経営体では生育期間中の天候不順により、農作物に病害虫が発生し、防除回数が増加したため、品質の低下を招いてしまい、目標未達成となってしまった。次年度以降は、目標を達成できるように町、農協、農業改良普及センター、農業共済組合、日甜等で構成する「ゆとりみらい21推進協議会」が発行する営農技術情報を経営体に配布し、それに基づいた取組を行い、適期に作業を実施することで、経営コストの縮減を目指す。

〔記入要領〕

- 1 「現状」「目標」欄は、経営体育成支援計画書（以下「支援計画」という。）及び経営体調書の成果目標の「現状」「目標年度」欄の内容を記入する。
- I及びIIの「達成状況」欄の上段は、支援計画及び経営体調書にある計画を記入し、下段は、当該年度の実績を記載し、「○年度目の達成状況（％）」欄はその年度の計画に対する達成状況を記入する。
- 2 IIの対象経営体の成果目標に関する達成状況は、支援計画の添付資料である経営体調書に掲げた経営体の成果目標の項目について、対象経営体毎に記入する。なお、記入欄は対象経営体数等に応じて適宜挿入すること。
IIの経営体の成果目標達成状況の達成率は、 $(実績-現状) / (年度計画-現状) \times 100$ により求めるものとする。
(小数第2位は切り捨て、小数第1位まで記入する。)
- 3 IIIの達成状況に関する事業実施主体の所見(評価)欄は、成果目標の達成状況を勘案して記入するものとし、達成に立ち遅れがある場合にはその要因を把握した上で、達成に向けた具体的な取り組み内容を記入すること。
また、目標年度において目標を達成していない場合は、目標達成に向けた具体的な改善措置及び達成見込時期等を記入する。